デジタル・タイヤ エア圧測定専用 品番: #44147000 型式: JD3504

1,使用方法

- ①ON/OFFボタンを1度押すと電源が入ります。
- ②測定単位を変更する場合は、UNIT/ZEROボタンを押して下さい。UNIT/ZEROボタンを押す毎に、Psi、Bar、 kgf/cm²、kPaの順番に測定単位を切り換える事が出来ます。
- ③本機のエアチャックをタイヤの空気注入口に真っ直ぐに、エアが漏れない様に差し込んで下さい。
- ④タイヤの空気圧力が、ディスプレーに表示されます。 ⑤タイヤの空気圧を減圧する場合は、ゲージの下にある減圧ボタンを押して下さい。
- ⑥使用後は、ON/OFFボタンを押して、電源を切って下さい。又、約150秒間、本機の操作をしなかった場合は、自動的に電 源が切れます。

2,電池の交換方法

- ①電池は $\llbracket 0 \ 0 \ 6 \ P$ 型乾電池 $9 \ V \rrbracket$ を $1 \ r$ 使用します。本機が正常に作動しなくなった場合、電源が入らなくなった場合、ディス プレー右側に電池マークが表示された場合は、下記を参考に電池の交換を行なって下さい。 ②ゲージ裏面上部のプラスネジ1ヶを反時計回転方向に回して取り外し、ゴムカバーをめくり、蓋を取り外して下さい。
- ③ゲージ本体から電池を引き抜き、新しい電池と交換して下さい。
- ④②と逆の手順で組み立てて下さい。

注意事項

△警告 (この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。)

- ①本機の最大測定空気圧力、及び吸入最大空気圧力は1379kPa(14.1kgf/cm²)です。それ以上の空気圧では使用 しないで下さい。
- ②ディスプレーに表示される数値(タイヤ圧力)が正確かを、定期的に確認して下さい。

△注意 (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- 修理、改造は行なわないで下さい ①本機の分解、
- ②本機は、**タイヤの空気圧の測定、減圧をする機器**です。その他の用途には使用出来ません。
- ③本機に破損箇所がある場合は、直ちに使用を中止して下さい。
- ④本機に強い衝撃を与えないで下さい。誤差、故障の原因になります。
- ⑤本機の清掃には、シンナー、灯油等の溶剤を使用しないで下さい。
- ⑥空気圧の測定は、走行前のタイヤが冷えた状態で行なって下さい。
- ⑦ホイールの形状や、バルブの位置によっては、使用出来ない場合があります。

燃パーマン コーポレーション

T550-0021 大阪市西区川口4-1-5 フリーダイヤル $0\ 1\ 2\ 0 - 2\ 0\ 2 - 8\ 0\ 0$